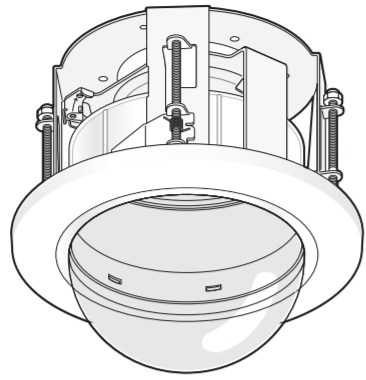


取扱説明書

工事説明付き

カメラ天井埋込金具

品番 WV-QED100



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書は大切に保存してください。
- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

i-PRO製品の「お問い合わせ」については、以下の弊社サポートウェブサイト
を参照してください。
https://i-pro.com/jp/ja/support_portal

※「日本エアリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスは
いたしかねます。

取扱説明書に記載されている「<管理番号：Cxxxx>」は、以下の弊社技術情報
ウェブサイト内で該当する情報を検索する際に使用する番号です。
https://i-pro.com/jp/ja/support_portal/technical_information

i-PRO株式会社

https://www.i-pro.com/

© i-PRO Co., Ltd. 2022



PGQX2620ZA
Ns0522-0/1
Printed in China

注意： ● 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。	注記： ● 本金具は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。 ● 一般の人が容易に触れることができる場所への設置はしないでください。 ● 設置に必要なねじやその他の部材などの情報については本書の該当部分を参照してください。
---	--

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---------------------------------	--

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。**(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
--	--------------	--	------------------

警告	
	■ 専用のカメラ以外は取り付けない (落下によるけがや事故の原因となります。)
	■ 工事は販売店に依頼する (工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。) ⇒ 必ず販売店に依頼してください。
	■ 落下防止対策を施す (落下によるけがや事故の原因となります。) ⇒ 落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。
	■ ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける (落下によるけがや事故の原因となります。)
	■ 設置の説明にしたがって天井にしっかり取り付ける (けがや事故の原因となります。)

注意

■ **金属のエッジで手をこすらない**
(強くこするとけがの原因となります。)

本金具をご使用の際は、取り付けのカメラの取扱説明書に記載された「安全上のご注意」とあわせてお読みください。

記号について

本書では、一部の機能については、以下の記号を使って示しています。

- ：クリアドームカバー
- ：スモークドームカバー

商品概要

本金具は、屋内PTZカメラ用のカメラ天井埋込金具です。二重天井の石こうボードなどの引き抜き強度が弱い場所に使用でき、カメラの露出部分を小さく見せるために埋込型になっています。



取り付け可能なカメラの最新情報
<管理番号：C0501 >

仕様

使用温度範囲	-10℃～+50℃	
寸法	最大径：φ190mm / 高さ：212mm	
質量	約800g	
仕上げ	本体	：処理銅板
	飾りカバー	：ABS樹脂 i-PRO ホワイト
	ドームカバー	：アクリル樹脂 (透過率 約50%)

設置上のお願い

■ **設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。**

本金具の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、カメラ、PCなど接続する機器の電源を切ってください。

■ **傷害防止のため、本金具は、設置の説明に従って天井にしっかりと取り付ける必要があります。**

■ **本機は屋内専用です**

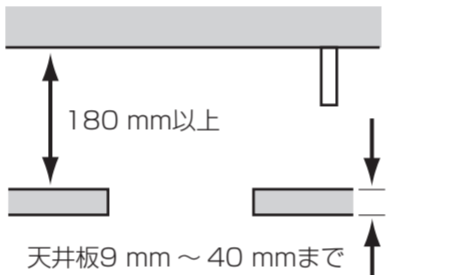
屋外での使用はできません。長時間直射日光の当たるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因となります。また、水滴や水漬のかからない状態で使用してください。

■ **本金具の取付場所について**

● 設置場所は、カメラ取り付け時の総質量に十分耐えられる強度を持っていることを確認してから取り付けてください。

- 天井裏が180mm以上ある場所に設置してください。
- 天井板の厚さは、9mm～40mmまで取り付けが可能です。

■ **本金具を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。**



付属品をご確認ください

取扱説明書(本書).....1冊

以下の付属品は取付工事に使用します。
落下防止ワイヤー*.....1本 型紙A.....1枚
落下防止ワイヤーアングル*.....1個 型紙B.....1枚
インナーカバー(WV-QAT100).....1個

※ 落下防止ワイヤーは落下防止ワイヤーアングルに取り付けた状態で出荷されています。

付属品以外に必要なもの

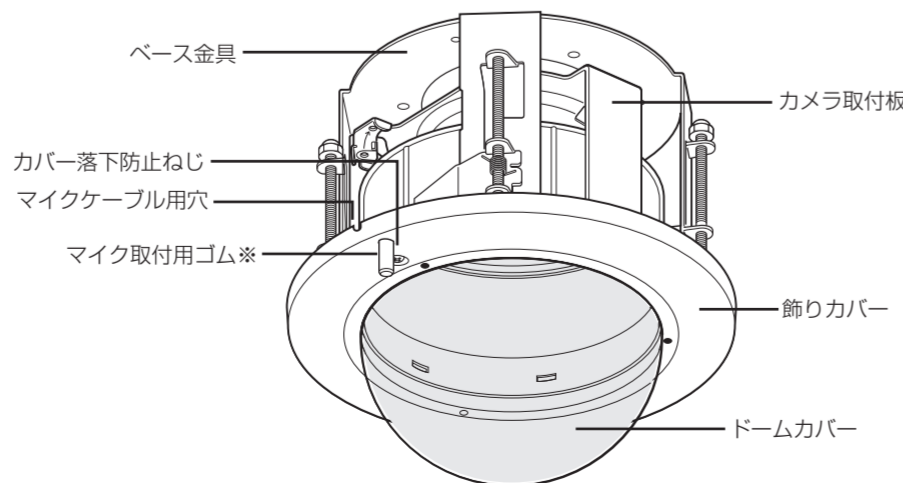
アンカーボルト(M10)*.....2本 ナット(M10).....6個

※1本のアンカーはベース金具の固定に、もう1本のアンカーは落下防止ワイヤーの接続に使用します。(Step4参照)

重要

- 本金具を設置する場所の材質や強度に合わせてアンカーボルトを用意してください。アンカーボルトの引き抜き強度は、設置する機器(カメラ本体、カメラ天井埋込金具、アンカーボルト、その他すべての部品)の総重量の5倍以上を確保してください。

各部の名前



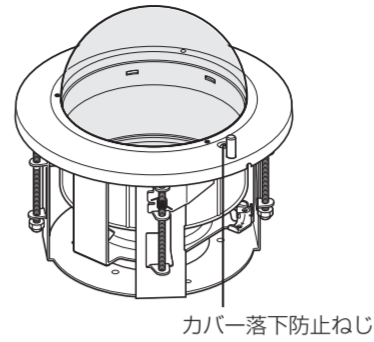
※タイピン型マイクを使用するときは、マイク取付用ゴムにマイクを取り付けてください。使用しないときは、マイク取付用ゴムをニッパーで切るなどの処理をしてください。

設置する

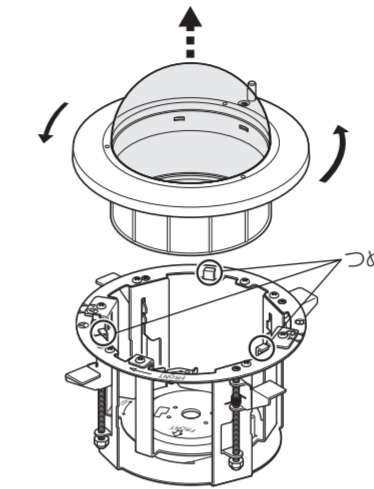
カメラの取り付け、ケーブルの接続、調整などの詳細はカメラの取扱説明書を参照してください。

Step1 飾りカバーを取り外す

- ① カバー落下防止ねじをゆるめます(カバー落下防止ねじは外れません)。



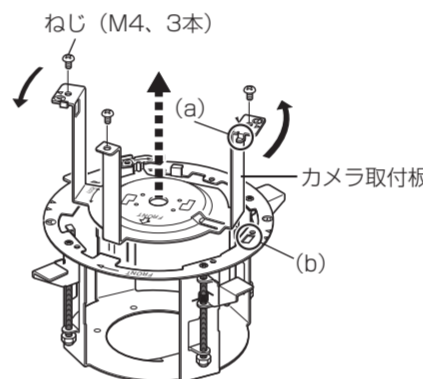
- ② 飾りカバーを反時計回りに回してカメラ取付板のつめ(3か所)からはずし、本金具より取り外します。



- ③ インナーカバーを取り出します。

Step2 カメラ取付板を取り外す

ねじ(M4、3本)をはずし、反時計回りにカメラ取付板を回して取り外します。カメラ取付板の(a)の爪をベース金具の(b)の穴から取り外してください。(2か所)

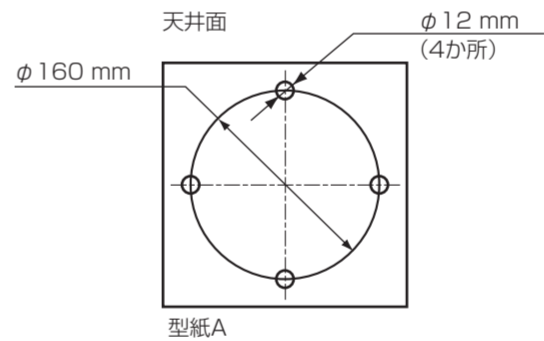


メモ：

- 取り外したねじはStep14で使用しますので大切に保管してください。

Step3 型紙A(付属品)を天井にあて、穴をあける

- ① φ12mmの穴を4か所あけます。
- ② 型紙中央部を取り除きます。
- ③ φ160mmの穴をあけます。

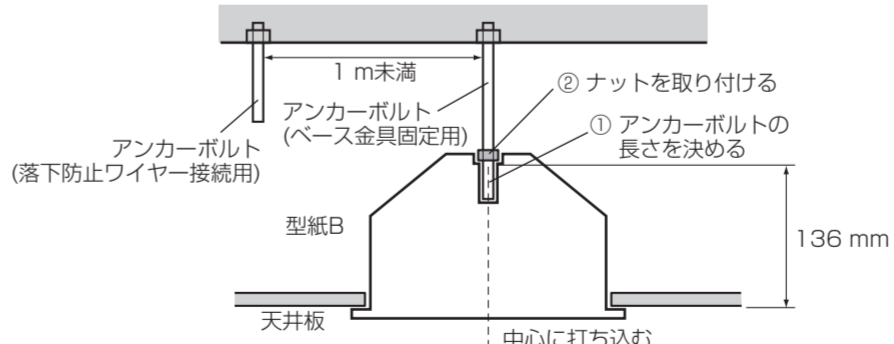


※穴は以下ようになります。



Step4 コンクリート天井にアンカーボルト(推奨：M10)2本を打ち込む

- ① 型紙B(付属品)でアンカーボルトの長さ(ベース金具固定用)を決めます。
- ② 型紙Bでナット(現地調達)の位置を決めます。(天井下面から136mmの位置にナットの下面がくるようにします)

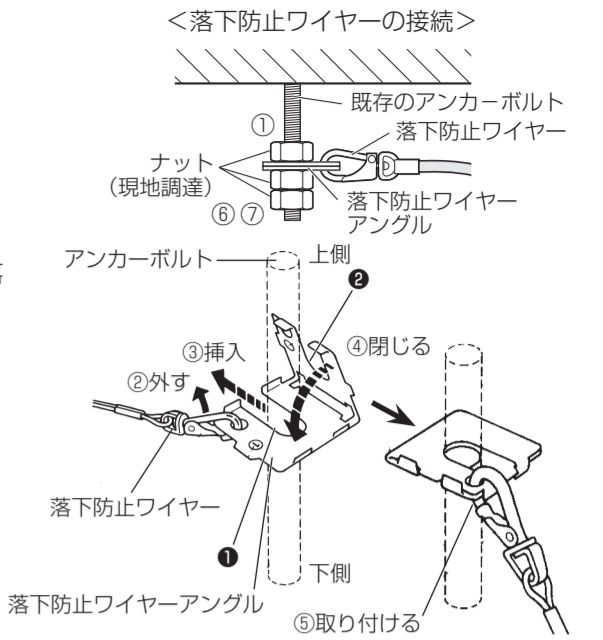


重要

- 既存のアンカーボルトを落下防止ワイヤーの接続に使用する場合、アンカーボルトとカメラ取り付け位置との距離が1m以下であることを確認してください。

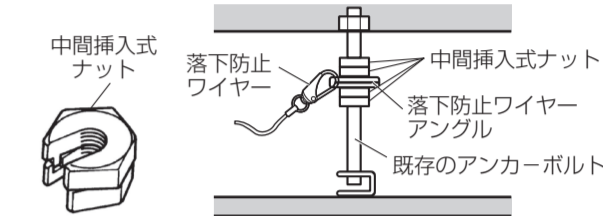
Step5 アンカーボルト(落下防止ワイヤー接続用)に落下防止ワイヤーアングル(付属品)を固定し、落下防止ワイヤー(付属品)を接続する

- ① アンカーボルトに落下防止ワイヤーアングルが固定されるようナットを取り付けます。
- ② 落下防止ワイヤーを落下防止ワイヤーアングルから外します。
- ③ 落下防止ワイヤーアングルの●側の溝を、アンカーボルトに入れます。
- ④ 落下防止ワイヤーアングル●側の溝を、アンカーボルトに入れながら、落下防止ワイヤーアングルを閉じます。
- ⑤ 落下防止ワイヤーを落下防止ワイヤーアングルに取り付けます。
- ⑥ ナットを下から通し、上下のナットで落下防止ワイヤーアングルを固定します。
- ⑦ 手順⑥で下から通したナットをダブルナットで締め付け、固定します。



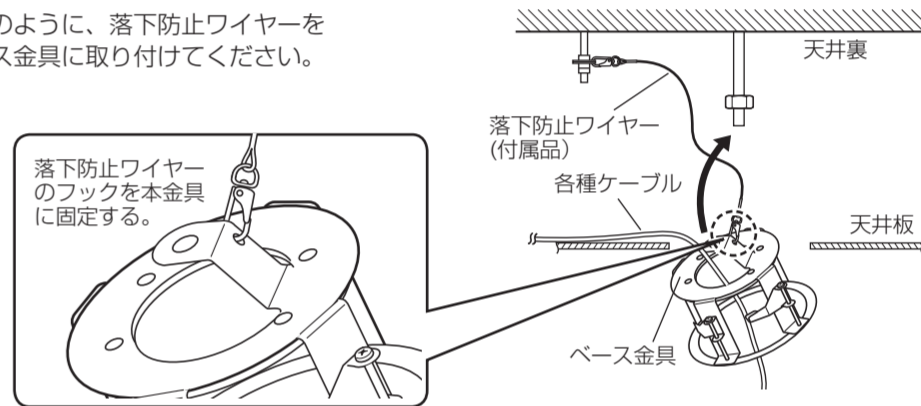
メモ

- 既存のアンカーボルトを使用して落下防止ワイヤーを接続する場合、中間挿入式ナットを2個使用すると便利です。

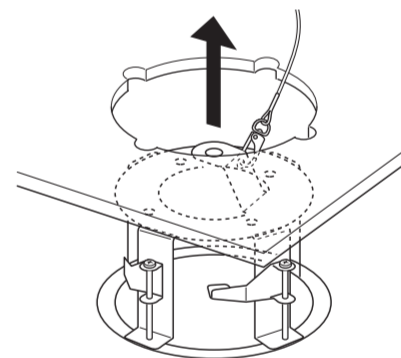


Step6 落下防止ワイヤーを取り付ける

下図のように、落下防止ワイヤーをベース金具に取り付けてください。



Step7 ベース金具をStep3であけた穴に通して、天井裏に入れる



Step8 ベース金具を固定する

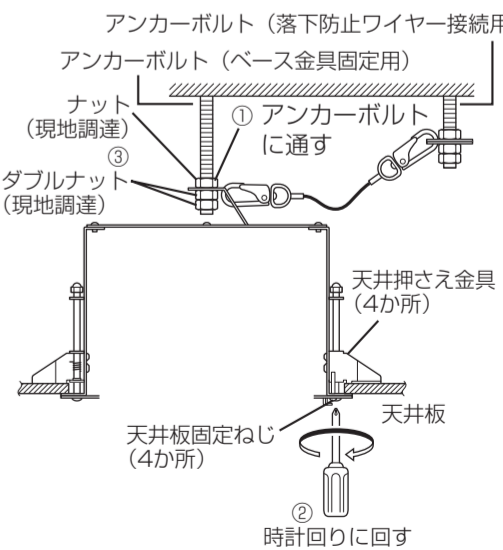
- ① ベース金具の上部をアンカーボルト(ベース金具固定用)に通します。
- ② 天井板固定ねじ(4か所)を時計回りに回し、ベース金具を固定します。天井板固定ねじを時計回りに回すと、天井押さえ金具が天井板を挟み込み、ベース金具を固定できます。

推奨締めトルク：
0.78 N・m (8 kgf・cm)

重要

- ベース金具を天井に固定する際、4つの天井押さえ金具が図のように開いた状態になっていることを確認してください。

- ③ ダブルナット(現地調達)でベース金具を固定してください。

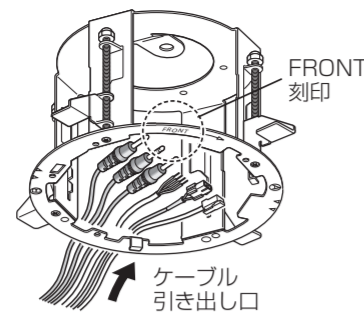


Step9 ケーブルを準備する

ケーブル引き出し口からケーブル類を引き入れてください。

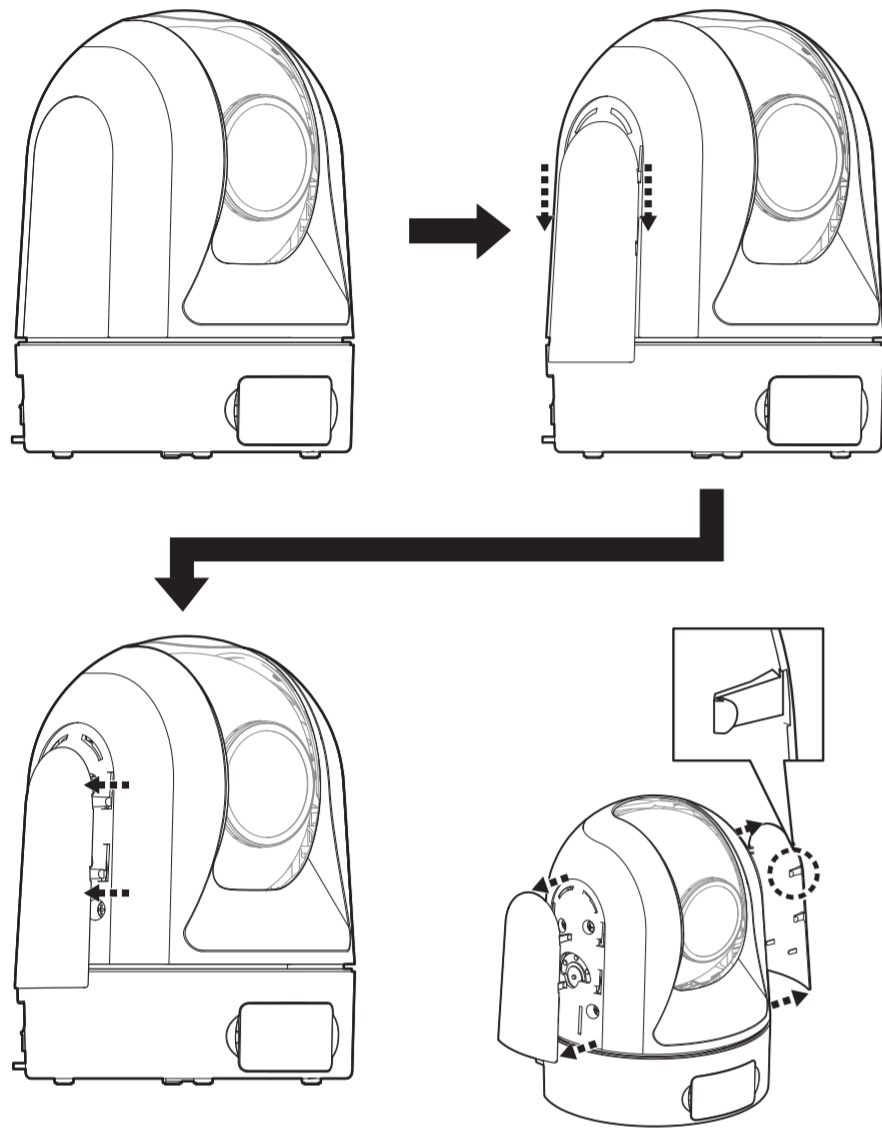
重要

- ケーブルは、FRONT刻印の反対側から引き入れてください。カメラの向きと反対になり接続できなくなります。

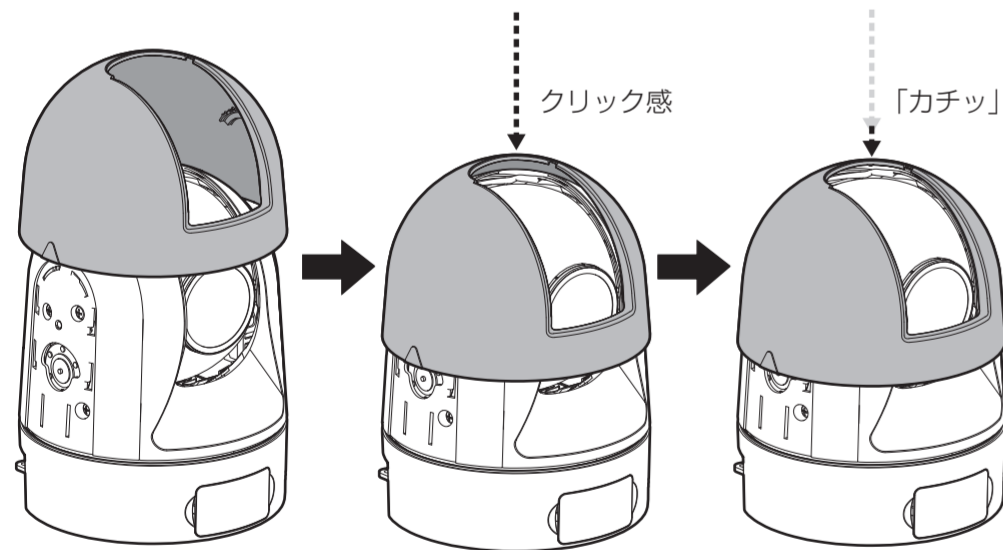


Step10 インナーカバーを取り付ける

① カメラ本体よりサイドカバーを取り外す。(左右両サイド)

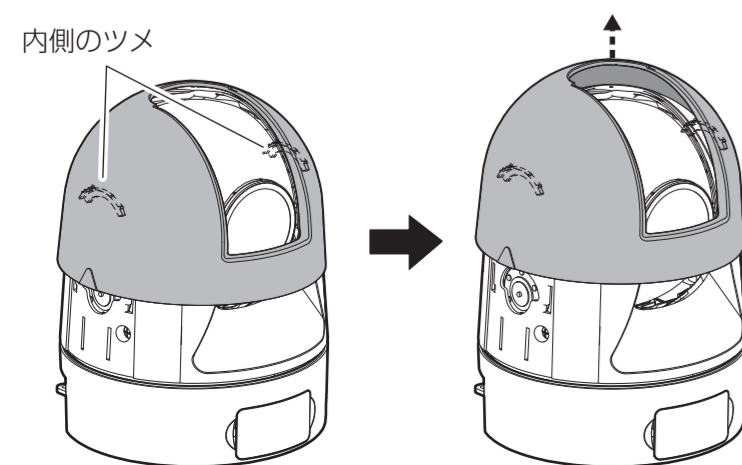


② インナーカバーを取り付ける。



■インナーカバーを取り外す場合
左右の内側の爪を片方ずつ外してインナーカバーを取り外す。

内側のツメ



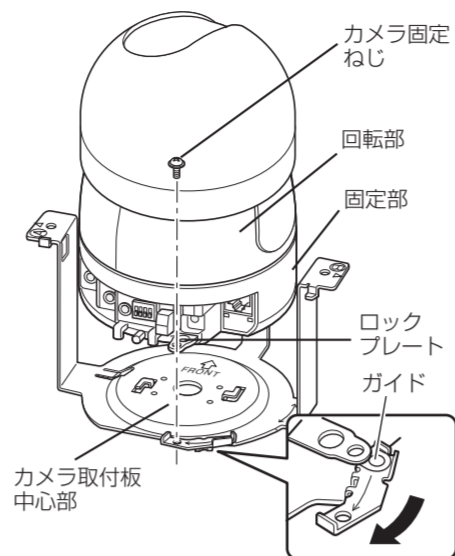
Step11 カメラ取付板にカメラを取り付ける

- ① カメラ取付板のガイドにカメラのロックプレートを合わせ、カメラ取付板の中心部とカメラの中心部を合わせてカメラを差し込み、時計回りに回します。
- ② カメラ固定ねじ (M3:カメラ付属品) でカメラを固定します。

! 推奨締付トルク:
0.68 N・m {7 kgf・cm}

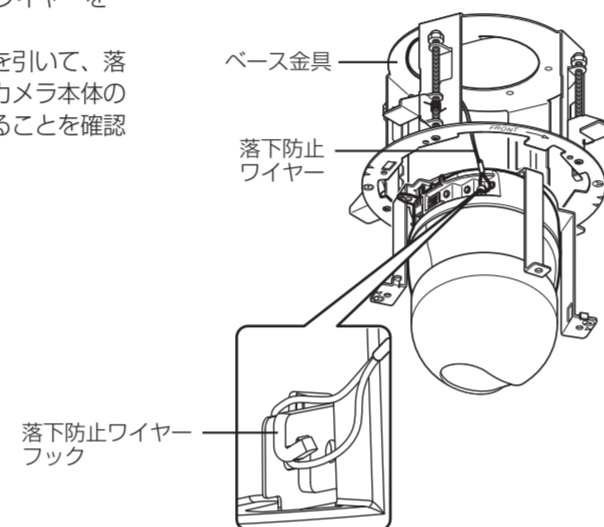
重要

- 必ずカメラ本体の固定部を持って取り付けてください。



Step12 落下防止ワイヤーをカメラに取り付ける

ベース金具に固定されている落下防止ワイヤーをカメラに取り付けます。
取り付けたあとは、落下防止ワイヤーを引いて、落下防止ワイヤーの先端リングが確実にカメラ本体の落下防止ワイヤーフックに掛かっていることを確認してください。



Step13 カメラにケーブル類を接続する

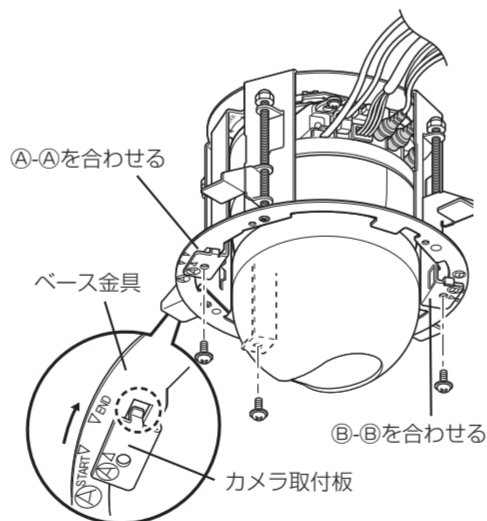
Step14 カメラ取付板とカメラをベース金具に取り付ける

- ① カメラ取付板とベース金具の刻印が一致する向き (A-A、B-B) に合わせます。
- ② カメラ取付板の△をベース金具の「START▽」の位置に合わせて取り付けます。
- ③ カメラ取付板の△をベース金具の「END▽」まで回転させ、カメラ取付板の爪をベース金具の穴に引っ掛けて仮固定します。
- ④ Step2ではずしたねじ3本を取り付けます。

! 推奨締付トルク:
1.6 N・m {16 kgf・cm}

重要

- 取り付け時、ケーブルをはさまないように注意してください。

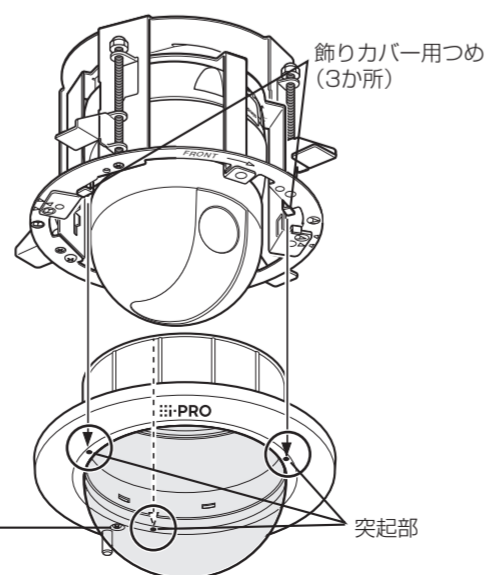


Step15 飾りカバーを取り付ける

- ① 飾りカバーの突起部を飾りカバー用つめにあわせて取り付けます。
- ② 突起部を上強く押しつけながら時計回りに回し、仮固定します。

重要

- 「FRONT」の刻印とi-PROロゴが同じ向きになるように取り付けてください。



Step16 カバー落下防止ねじを締める

! 推奨締付トルク:
1.6 N・m {16 kgf・cm}

Step17 ドームカバーに付いている保護シートをはがす

メモ

- カメラを水平方向に向けると、本機が画面に映りこみ画面の上側が隠れます。その際はチルト角度を調整してください。詳しくは、カメラの「取扱説明書 操作-設定編」をお読みください。